

平成 26 年 10 月 28 日



国土交通省

九州地方整備局宮崎河川国道事務所

## 記者発表資料

### 宮崎海岸における埋設護岸（サンドパック工法） の応急対策の実施について

宮崎海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドパックL=1,580m・宮崎市佐土原町下田島地先）において、8月上旬に一部区間で変状が確認され、台風19号通過後も引き続き経過を観察しておりましたが、約80m区間でサンドパックの新たな変状が昨日確認されました。（裏面写真参照）

現時点では潮位や波が高く、詳細調査が出来ないため、変状の原因等は不明です。波により浜崖が侵食されないように、大型土のうを追加設置することとしました。

なお、8月上旬に埋設護岸の変状が確認されて以降、海岸利用者の安全確保のため、周辺の立入りについては禁止していません。

#### 【 参 考 】

「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

お問合せ先

国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所

代表：0985-24-8221

技術副所長 竹下 真治 （内線204）

海岸課長 堤 宏徳 （内線381）

PCホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

# サンドパックの変状状況(大炊田海岸(宮崎市佐土原町下田島地先))

## ■ サンドパック変状箇所位置図

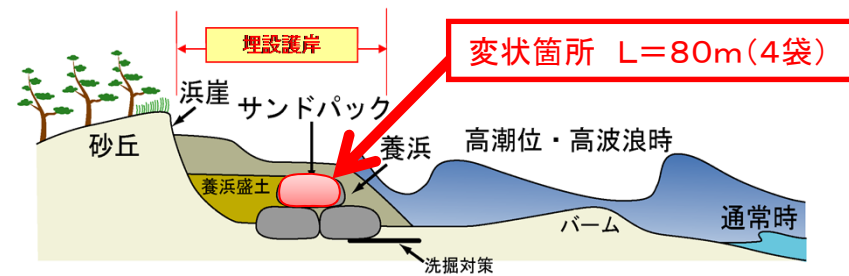


## ■ サンドパック変状状況



平成26年10月27日撮影

## ■ サンドパック変状箇所模式図

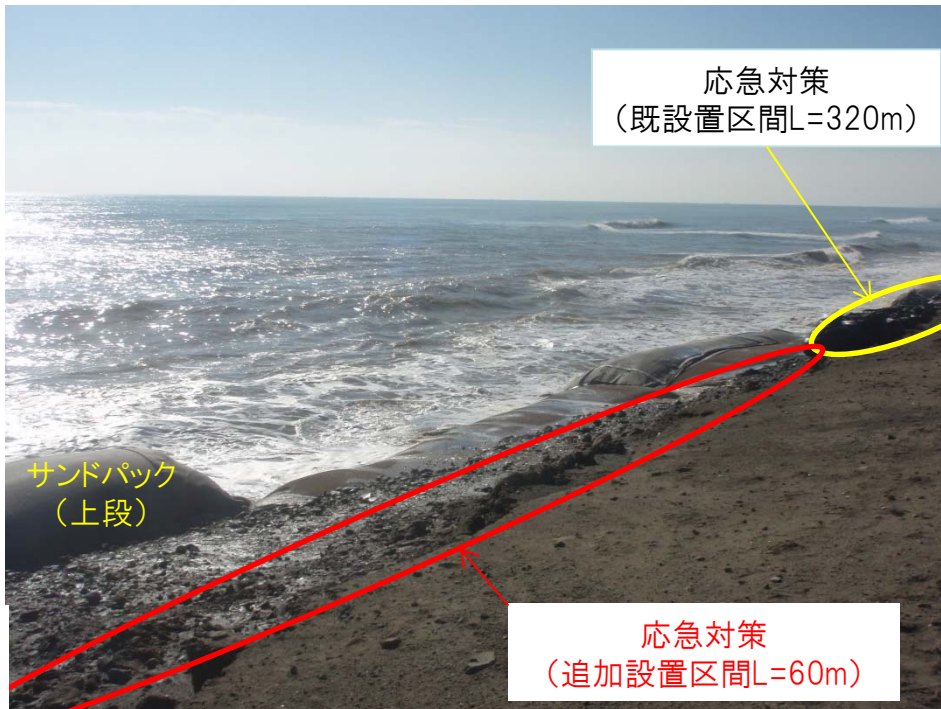


# サンドバックの変状状況(大炊田海岸(宮崎市佐土原町下田島地先))

## ■ サンドバック変状箇所位置図



## ■ 応急対策(大型土のう)実施予定箇所



平成26年10月27日撮影

## ■ 応急対策模式図

